

令和4年度 指定管理者制度導入施設の管理運営業務の年度評価

施設名	豊中市立青少年自然の家	
所管部(局)課名	教育委員会事務局 社会教育課	問合せ 06-6858-2582
指定管理者	特定非営利活動法人豊中市青少年野外活動協会	問合せ 072-734-0301
事業期間	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	
指定管理者の状況	1. 平成17年10月21日 2. — 3. 常勤職員3人、非常勤職員6人、サポートスタッフ10人、キャンプカウンセラー51人、アルバイト1人(繁忙期の利用対応補助) 4. 豊中市服部西町2丁目14番17号 5. 豊中市青少年野外活動協会は昭和40年に設立。青少年自然の家とは、野外活動センター・少年自然の家の整備計画段階から参画。ホームグラウンドとして、キャンプ等の行事運営及び市主催事業やフィールド整備に協力。平成17年にNPO法人格を取得。平成18～21年度まで、市から運営を受託。平成22年度～平成26年度、平成27年度～令和元年度、令和2年度、さらに令和3年度からも、指定管理者として施設の運営にあたり多彩な取組みを展開。	
1. 設立年 2. 基本財産(資本金) 3. 従業員数 4. 所在地 5. 関連施設・業務の管理実績について施設・業務名や実施年数		

1 事業達成度

【1】管理運営		令和4年度	令和3年度
① 施設の運営業務	休所日 ・毎週月・火曜日(学校夏季休業日・春季休業日の間の月曜日を除く) ・12月29日～翌年1月3日まで ・冬季期間(1・2月) 利用時間 ・宿泊する場合は、使用を開始する日の午前9時30分から使用を終了する日の午後4時まで(条例別表第1に掲げる宿泊室及びテントについては、使用を開始する日の午後3時から使用を終了する日の午後2時まで) ・宿泊しない場合は、午前9時30分から午後4時まで	休所日 ・毎週月・火曜日(学校夏季休業日・春季休業日の間の月曜日を除く) ・12月29日～翌年1月3日まで ・冬季期間(1・2月) 利用時間 ・宿泊する場合は、使用を開始する日の午前9時30分から使用を終了する日の午後4時まで(条例別表第1に掲げる宿泊室及びテントについては、使用を開始する日の午後3時から使用を終了する日の午後2時まで) ・宿泊しない場合は、午前9時30分から午後4時まで	
(開館時間及び休館日)			
② 施設の維持管理業務	・各施設及び付属設備の維持管理及び修繕 ・施設の清掃、警備 ・施設の食堂運営	・各施設及び付属設備の維持管理及び修繕 ・施設の清掃、警備 ・施設の食堂運営	
【2】事業運営			
① 事業内容	・利用者対応 ・主催事業実施 ・民間企業コラボ事業・自主事業実施 ・指導者育成事業 ・施設整備 ・SNSや出前講座による情報発信	令和3年度から5年間の基本テーマを「人と人・人と自然が繋がるわっぱるの森」と設定。本施設をベースに人と人との繋がりを育み、人と自然を繋げる取り組みを運営目標として事業展開。特に令和3年度は、新型コロナウイルスによって生活様式が変わってきた中でも、できるだけ多くの人に利用してもらえるよう、新たな魅力創出と発信、安全・安心な管理運営を行った。	
② 実施状況	・延べ利用者数 9,322 人※主催事業参加数含む ・施設の利用率 24.6% ・主催事業実施数 16事業 ・主催事業参加数 2,009人	・延べ利用者数 6,830 人※主催事業参加数含む ・施設の利用率 18.6% ・主催事業実施数 16事業 ・主催事業参加数 1,627人	

③ 事業目的の達成	・家族・小グループやキャンプ初心者向け、また雨天時のプログラムを新規開発するなど、利用者層の変化に応じた創意工夫ある事業展開が見られる。 ・主催事業の実施や、学校への個別プログラム案内、イベント出展・出前講座・SNSでの発信などを積極的に行い、新規利用者獲得のため知名度向上を図った。	・新型コロナウイルス感染症防止の基本的対策を徹底して講じるとともに、各活動場所ごとの定員を半数にするなど、利用者が安心して施設利用できるよう、運営されている。 ・新たな取組みとして、民間事業者と連携したコラボ事業を実施し、新たな顧客の獲得に取り組んだ。
【3】指定管理業務における収支状況	単位：千円	単位：千円
(収入)	指定管理料38,000 主催事業参加費収入4,210 利用料収入3,640 補助金収入0 シーツ利用料収入561 その他物販収入1,785 計 48,195	指定管理料37,283 豊中市補填額3,604 主催事業参加費収入 3,611 利用料収入2,430 補助金収入0 シーツ利用料収入274 その他物販収入1,438 計48,643
(支出)	人件費 19,492 燃料費 702 光熱水費 2,781 修繕費 3,174 保険料 82 委託費 11,826 主催事業運営費(育成費含) 5,365 運営事務費 1,777 一般管理費 428 公課費 2,328 減価償却費241 予備費 0 計 48,195	人件費 18,597 燃料費 781 光熱水費 1,806 修繕費 3,009 保険料 96 委託費 11,550 主催事業運営費(育成費含) 4,525 運営事務費 1,583 一般管理費 4,615 公課費 1,583 減価償却費493 予備費 0 計 48,643

2 利用者満足度

	令和4年度	令和3年度
① アンケート調査等の実施状況 (実施日) (アンケート対象)(回答者数)	令和4年4月～令和5年3月 回答団体数 204団体	令和3年4月～令和4年3月 回答団体数 227団体
設問内容と回答 (満足度率)	・利用満足度 大変良かった62.3% 良かった31.9% 計94.2% ・良かった点(複数回答)スタッフ対応 46.3% 施設・設備 32.3% 食事 11.7% 交通3.7% 指導プログラム 3% ・良くなかった点(複数回答)施設・設備 44.8% 交通27.6% 食事5.2% スタッフ対応 5.2% その他17.2%(公共交通機関の選択肢少ない。浴室・洗面・トイレ改修希望) ・施設を知った方法 既利用者52.5% インターネット検索18.1% 知り合いから12.7%	・利用満足度 大変良かった69.8% 良かった24.9% 計94.7% ・良かった点(複数回答)スタッフ対応 42.9% 施設・設備 30.3% 食事 12.1% 指導プログラム 7.0% ・良くなかった点(複数回答)施設・設備 45.9% 交通37.8% 食事0% スタッフ対応 0% その他16.2%(古さを感じる。バスの本数が少ない。) ・施設を知った方法 既利用者43.8% インターネット検索24.8% 知り合いから12.4%
② 苦情対応実績	なし	なし
③ 利用者満足度向上への取り組み	1. 全利用団体にアンケート調査の協力依頼 2. 計画的な施設補修・修繕の実施 3. スタッフ育成研修の拡充 4. 新たなプログラムの開発(家族向け、雨天時、野外料理メニューレシピ化など)	1. わっぱる運営懇談会での意見聴取 2. 全利用団体にアンケート調査の協力依頼 3. 計画的な施設補修・修繕の実施 4. スタッフ育成研修の拡充 5. 新たなプログラムの開発(新たなクラフトメニューの追加など)

3 その他

	令和4年度	令和3年度
① 個人情報保護の対応状況	個人情報保護管理責任者を設置し、適正に管理するとともに、職員の指導監督をしている。	個人情報保護管理責任者を設置し、適正に管理するとともに、職員の指導監督をしている。
② 情報公開実施状況	市に準じて対応している。	市に準じて対応している。
③ 緊急時等への対応状況	緊急時の対応を策定し、安全・危機管理担当者を設置するなど、危機管理体制の整備に努め、避難訓練・消火訓練を年2回実施した。また、新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインと対応マニュアルに沿って運営した。	避難訓練・消火訓練を2回実施したほか、既存の危機管理マニュアルの各項目を再点検し、追加や改訂を行い職員で共有した。また、新型コロナウイルス感染症への対応としてガイドライン、対応マニュアルを策定、また利用者向けの資料として施設利用にあたっての注意事項を策定し運用・発信した。